

## ■日本 SMO 協会企画 2■ 様々な企業の CRC が一緒に考える —SMO の CRC も横のつながりを—

座長：島田 昌典（株式会社イノベーションオブメディカルサービス）  
印牧 幸美（セーマ株式会社）

コメンテーター：白瀬 真由美（株式会社エシック）  
高橋 恵（東京メディカルサポート株式会社）  
仁科 美和子（株式会社アレグロ）  
柴田 嘉恵（株式会社エスメディサ）  
竹内 真智子（サイトサポート・インスティテュート株式会社）

### 【会議報告】

今回の「CRC と臨床試験のあり方を考える会議」では、初めて日本 SMO 協会企画のプログラムを実施させていただいた。その一つである本プログラムでは、SMO 所属の CRC（SMO-CRC）が企業の垣根を越えて話し合うことに重点を置き、座長（2名）・コメンテーター（5名）は全て異なる企業の CRC で構成した。プログラムの冒頭、古川代表より「横のつながり」の意義や重要性について一言いただき、次いで座長が話題提供も兼ねて、日本 SMO 協会 CRC アンケートから『CRC の継続』に関する結果を報告。その結果から以下の4つの質問を提示し、CRC の抱える問題や、職業としての CRC の継続について会場の参加者とともに話し合った。

- ① SMO の CRC にとっては、どのような人間関係が難しいのでしょうか？
- ② 「元の仕事に戻りたい」「CRC に向いていない」などと思ったことはありますか？
- ③ 家庭との両立できていますか？ 結婚・妊娠・出産への不安を感じますか？
- ④ やる気ある CRC のモチベーションを保つためには、どうしたら良いのでしょうか？



コメンテーターからは、医師との対応に困った経験、やめたいと悩んだ時の経験、育児と仕事の両立で大変だった頃の経験などが具体的に述べられ、その対処方法や取り組みについて報告された。また、モチベーション維持のために目標を持つことや、社外研修への参加を実践している事例などが紹介された。参加者のうち9割近くが SMO-CRC であり、コメンテーターの話は身近に共感でき、参考になる点が多かったものと思う。

本プログラムにおいて多数の SMO-CRC が集い、率直に意見交換ができたことは、今後の「横のつながり」の形成に向けた第一歩となった。ここで足を止めることなく、次につなげていくことに期待したい。